

宮崎市資料

【住民基本台帳カードの利活用手法等に関する検討会】資料：宮崎市】

住民基本台帳カード普及の宮崎市の基本的な考え方と具体的取組

1. 基本的な考え方

急速に進展する少子高齢化を背景とする待ったなしの「行財政改革の推進」と地方分権時代における「特色あるまちづくり」を進めていく上で、住基カードの普及は、いつでも・どこでも・だれでも行政サービスにアクセスできる『電子市役所』を実現するための基盤整備であり、将来的に投資効果が期待できる。

2. 具体的な取組

(1)普及方策の検討

- ①「ICカード多目的利用検討委員会」の調査・研究による多目的サービスの充実

- ②カード時代にあって、「カードは一枚」（行政カードの一枚化）の発想の下、
「印鑑登録証」との一体化 → IT社会への基盤整備として普及を優先

(2)カード普及を着実に推進するための取組

- ①交付手数料500円の無料化

- ②無料切替交付時期を平成21年3月31日までとしたこと

(3)既印鑑登録者への「無料切替交付」案内通知 ※約185,000人

平成15年8月25日全員に封書で案内通知し、その後も計画的に案内通知

(4)マスコミによる「公的身分証明書」等カードの利活用のPR

①懸垂幕を正面玄関に掲示

「これからは、住基カードで！証明書の交付など、様々なサービスが受けられます。写真付きは、公的な身分証明書として利用できます。」

②カード発行開始日のセレモニー（市長から70歳の高齢者へカード交付）

③最初にカードを手にし、自動交付機を利用した高齢者への取材と報道

(5)独自サービス

①カードの利活用として、自動交付機（3台）及び窓口での証明書交付

証明書の種類：住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書

②印鑑登録証との一元化を図り、印鑑登録証機能を付加

③図書館利用者カードとの一元化を図り、図書カード機能を付加

〔参 考〕住民基本台帳カード交付状況（平成17年7月末現在）

- | | | |
|---------|---------|------------------------|
| 1. 交付枚数 | 55,159枚 | （宮崎市民カードを含む総数 58,750枚） |
| 2. 交付率 | 17.9% | （宮崎市民カードを含む交付率 19.0%） |

宮崎市における多目的利用サービス



※宮崎市役所の市民課に設置した自動交付機

- 印鑑登録証との一枚化
- 証明書自動交付サービスを提供
- ☆ 既に発行している印鑑登録証と住民基本台帳カードを無料で交換している。